

2026 年 9 月 30 日

【お知らせ】

会 社 名 B R A N U 株 式 会 社
代表者名 代 表 取 締 役 名 富 達 也
(コード番号：460A 東証グロース市場)
問合せ先 取 締 役 C F O 宇 都 宮 久 之
(TEL 03-5413-4820)

建設会社の技術力を AI で可視化
「CAREECON Plus」で新機能「スキル台帳」の提供を開始
～日報から技術を可視化し、人材育成・技術継承や案件獲得に活用～

建設 DX プラットフォーム事業を展開する BRANU 株式会社（本社：東京都港区、代表取締役：名富 達也、証券コード：460A）は、建設業向け統合型ビジネスツール「CAREECON Plus」にて、建設会社が日々の施工を通じて培っている技術を AI で可視化し、人材育成や経営判断に活用できる新機能「スキル台帳」の提供を開始いたします。

「スキル台帳」は、施工管理の過程で作成される日報を AI が分析し、施工内容から技術面での良かった点や改善点を抽出・提示する機能です。AI による分析結果を現場管理者などが確認・評価することで、日々の施工から生まれる技術情報を継続的に蓄積・可視化します。

これまで個々の技術者の経験や現場責任者の知見に依存していた「自社にはどのような技術があるのか」という情報をデータとして蓄積することで、技術者の育成や技術継承だけでなく、自社の技術を活かした案件獲得など、経営判断への活用を目指します。

詳細は別添をご覧ください。

以上

建設会社の技術力を AI で可視化 「CAREECON Plus」で新機能「スキル台帳」の提供を開始 ～日報から技術を可視化し、人材育成・技術継承や案件獲得に活用～



建設 DX プラットフォーム事業を展開する BRANU 株式会社（本社：東京都港区、代表取締役：名富 達也、証券コード：460A、以下ブランニュー）は、建設業向け統合型ビジネスツール「CAREECON Plus」において、建設会社が日々の施工を通じて培われる技術を AI で可視化し、人材育成や経営判断に活用できる新機能「スキル台帳」の提供を開始いたします。

■開発の背景

建設会社の技術力や現場対応力は、職人 1 人ひとりが現場で培ってきた経験や知見に支えられています。しかし、その多くは個人の中に蓄積され、会社全体で共有・把握することが難しい状態にありました。

自社がどのような技術を保有し、何を強みとしているのかを客観的に把握できなければ、今後伸ばすべき技術領域や育成すべき人材を判断することも容易ではありません。また、熟練者の退職などによって貴重な経験や知見が失われるリスクもあり、技術継承を着実に進めるための仕組みが求められています。

そこでブランニューは、施工管理の日常業務で作成される日報に着目しました。日報には、施工内容や担当した職人、現場で培われた経験や知見が記録されています。こうした情報を AI で分析・整理することで、現場の負担を増やすことなく、個人に蓄積されてきた技術をデータとして可視化し、組織全体で活用できると考えました。

こうした考えのもと開発した「スキル台帳」は、日々の施工業務から生まれる技術情報を継続的に蓄積・可視化し、自社の技術力を把握できる仕組みです。技術者の育成や技術継承に加え、自社の強みを活かした案件獲得など、企業の持続的な成長に向けた経営判断への活用を視野にいれています。

■「スキル台帳」機能概要



「CAREECON Plus」の施工管理では、現場写真などをもとにAIが日報を自動作成します。「スキル台帳」は、その日報に記録された施工内容をAIが分析し、日常業務から職人のスキルを可視化して、継続的に蓄積・管理する機能です。

AIは施工内容から、技術面で良かった点や改善点を抽出し、現場管理者などが実際の施工状況を踏まえて内容を確認後、最終的な評価を行うことで、施工経験から得られた技術情報を職人ごとのスキルとして記録します。

AIの分析だけで評価を確定するのではなく、現場を理解する人の知見を組み合わせることで、実際の施工に即したデータを蓄積できる設計です。確定した評価は、施工経験や保有資格などとあわせて「スキル台帳」で管理され、職人ごとの強みや改善点、会社全体が保有する技術の分布を一覧で確認できるようになります。

■技術データを、人材育成や経営判断へ

「スキル台帳」に蓄積された情報から、職人ごとの強みや改善点を把握できるようになり、本人の施工経験に基づいて育成方針を検討できるため、一律の教育ではなく、それぞれの技術や成長段階に応じた人材育成が可能になります。

また、会社全体の技術分布を確認することで、自社に不足している人材や今後強化すべき技術領域を把握できます。研修内容や採用方針を検討する際の判断材料に加え、保有する技術を活かせる案件や、今後獲得を目指すべき案件の検討や経営判断にも活用できます。

■現場に蓄積される技術を、建設会社の成長資産へ

「スキル台帳」が目指すのは、職人を一律の基準で評価することではありません。現場で積み重ねてきた経験や知見を可視化し、職人一人ひとりの成長と、会社全体の技術力向上に生かすことです。個人に蓄積されてきた技術を企業の資産として活用し、次の世代へと引き継げる状態をつくります。

ブラニューは今後も、「CAREECON Plus」を通じて、現場で生まれるデータをAIによって価値ある情報へと変換し、人材育成や技術継承、案件獲得、経営判断など、建設会社の成長につながる領域で活用できるプロダクトへと進化させてまいります。そして、建設会社が持つ技術と知識を次の世代へつなぎ、限られた人材でもより高い付加価値を生み出せる建設業の実現を支援してまいります。

■CAREECON Platform について

「CAREECON Platform」は、建設事業者向けマッチングサイト「CAREECON」とマーケティングから採用管理、施工管理、経営管理まで行える建設業向け統合型ビジネスツール「CAREECON Plus」からなる建設DXプラットフォームです。SMBに特化した機能開発と、導入から運用まで伴走し続けるDXコンサルティングサービスで、契約社数は6,800社（2026年7月末時点）を超えています。

URL：<https://careecon.jp>（CAREECON）

URL：<https://careecon-plus.com/>（CAREECON Plus）

URL：<https://job.careecon.jp>（キャリアコンジョブ）

■BRANU 株式会社について

BRANU 株式会社（ブラニュー）は、「建設業界をテクノロジーでアップデートする。」というビジョンのもと、建設AXプラットフォーム「CAREECON Platform（キャリアコン）」を通じて建設業界の変革に取り組んでいます。

社名：BRANU 株式会社

証券コード：460A

本社所在地：東京都港区六本木6-1-24 ラピロス六本木4F

設立：2009年8月18日

代表者：代表取締役 名富 達也

事業内容：建設業向けデジタルトランスフォーメーション事業

URL：<https://branu.jp>（コーポレートサイト）

【本件に関する報道関係者からのお問合せ先】

BRANU 株式会社 経営企画室 広報担当 吉田 mail: media@branu.jp